



WCP

SOFTBALL CLUB

YEARBOOK 2025

日本女子体育大学

〒157-8565 東京都世田谷区北烏山8-19-1

TEL 03-3300-2258



大学HP



SOFTBALL



Instagram

YEARBOOK2025

JWCPE

SOFTBALL TEAM

想



～全ては心から～

監督

相馬 満利

Profile

そうま まり

日本女子体育 スポーツ科学科

- 2009年 厚木商業（現 厚木王子）高等学校（主将）卒業
- 2012年 第13回世界女子ソフトボール選手権大会 TOP 日本代表 優勝
- 2012年 カナディアンオープン TOP 日本代表 優勝
- 2012年 第1回東アジアカップ大学日本代表（主将）優勝
- 2013年 日本体育大学（主将）卒業
- 2013年 ルネサスエレクトロニクス株式会社（現 株式会社ビックカメラ）入社
- 2013年 第2回東アジアカップ（日本代表）優勝
- 2013年 第46回日本女子ソフトボール1部リーグ 優勝
- 2013年 第65回全日本総合女子ソフトボール選手権大会 準優勝
- 2014年 第47回日本女子ソフトボール1部リーグ 準優勝
- 2014年 第66回全日本総合女子ソフトボール選手権大会 第3位
- 2015年 ルネサスエレクトロニクス株式会社（現 株式会社ビックカメラ）移管によって退団
- 2015年 日本体育大学外部コーチ（2024年2月まで）
- 2017年 日本体育大学大学院（博士前期課程）修了
- 2017年 十文字学園女子大学 健康栄養学科専任助教（2024年3月まで）
- 2024年 国士舘大学大学院（博士後期課程）修了

いつも温かいご支援・ご声援をいただき、心より御礼申し上げます。

日本女子体育大学「ニチジョ」は、2022年に学園創立100周年、ソフトボール部は、2024年に創部60周年（1964年東京オリンピック開催年に創部）を迎えました。新参者の私が述べるのは筋違いであることは十分承知しておりますが、ソフトボール部が長く歴史を積み重ねてこられましたのは、大学関係者をはじめ、ご家族、OGの皆さまからの多大なるご理解、ご支援の賜物でございます。心より御礼申し上げます。

私は異動してきて2年目になりますが、このような、歴史あるニチジョの一員として働くことは、夢にも思っておらず、挑戦する機会を頂き、素敵なご縁を頂いたことに感謝の気持ちでいっぱいです。何よりも、選手と一緒にソフトボールをしている日々が私にとって宝物です。選手たちの一生懸命な姿に、私自身も何度も励まされ、学ばされました。

今日に至るまで、私たちは「新しいニチジョの歴史を作ること」そして「インカレベスト4以上」を、掲げています。先代の方々が創り上げ、これまで東京都大学ソフトボール界を牽引してきた部として、名に恥じぬようチームは常に全力を尽くして戦わなければいけません。勝つ日もあれば負ける日もあるし、自分が打っても打てなくても、私は、何か応援してくれている方々の印象に残る、心を動かせるプレーを魅せることによって、魅力あるチーム、応援される人、強いチームになるという確信があります。

ソフトボールを通じて、勝つ喜び、自分だけのためのプレーではなく、チームが勝つための手段を選択する心、なにより、生きている限り不安や困難はつねに付きまとうもので、避けては通れません。むしろそういったマイナスな側面があるからこそ、自己成長や大きな飛躍につなげることもできます。そういったポジティブな思考も含め、選手たちには、ソフトボールの魅力をたくさん学んで欲しいと思います。

吉田麻那キャプテン率いるチームは、家族の方々、大学関係者の方々、ファンの方々から「愛される」「応援される」ために、私をはじめ、選手がこのチームを心の底から好き

でいられるチームづくりを目指してスタートしました。

2024年9月に行われた初の公式戦である、秋のリーグ戦は5位（1勝4敗）という結果でした。選手たちは一生懸命やっていたのに結果が出ず、とても苦しい戦いが続きました。その時、何人もの選手が涙している姿が忘れられません。監督としてなかなか勝たせられなかった不甲斐なさを感じました。勝つことの難しさ、チームで戦うことの意味、自分と向き合う厳しさ――どうしたら勝てるのか？

技術の差ではないことを感じていたので、10月の関東インカレに入る前、選手一人ひとりと面談をしました。モヤモヤした気持ちで練習に向かうより、まずは抱えている思いを吐き出してほしいと思ったのと、私の考え方、思いを知って欲しかったからです。全員との面談を実施した結果、チームの雰囲気が良い方向に変わりました。一人ひとりの意識の変化も感じましたし、どんな状況でもいい顔でグラウンドに来ていました。立派だなと思ったのを覚えています。関東インカレでは、負けられない試合が続く中、選手たちは最後の最後まで執念を見せてくれました。選手たちのおかげで、創部初の関東インカレで優勝することができました。選手たちには本当に感謝しかありません。その時の選手たちの笑顔をもう一度見たいです。

また、4月からは、現有戦力はもろんのこと、新しい1年生の力が融合していい化学反応を起こすことができ、悔しさはありましたが、得失点差で3位（4勝1敗で3校同率）という結果でした。7月の東日本大会は、2012年大会の準優勝からは、13年ぶりの3位入賞を果たすことができました。そして、早いものでもうすぐインカレが始まります。今から楽しみで仕方ありません。選手たちは、絶対にやってくれると信じています。

ソフトボールは相手が存在するスポーツなので、結果はコントロールできません。しかし、私は、負けることが嫌いです。インカレが終わるまで、1日も優勝するという目標を忘れず過ごして欲しいと、選手たちには伝えています。

「絶対に優勝するという思いを持てば、考えるプロセスが変わる」からです。自分たちを信じることからすべては始まります。優勝を目指さないのであれば、大会に出る資格はないと思っています。遠方で今日しか来られない方がい

るかもしれないし、お身体が悪くて今日しか来れない方もいるかもしれません。その方々のために諦めるソフトボールをしたくないし、だらしのない戦いをしてはいけないと思っています。それが組織論の芯の中にあります。毎日の積み重ねが、試合の一瞬を変えるという意識を持つこと、優勝を目指すためには、そのための「日常」を構築する必要があります。さらに、試合に出る覚悟も、出られなくてもチームをサポートする覚悟も、途中から試合に出る覚悟もそうです。全員がチームのために自分の役割を果たす覚悟があって初めて優勝という結果を得られると思います。

話は変わりますが、大学におけるスポーツはプロスポーツと異なり、あくまでも教育機関が行っている活動であり、必要な知識や技術を客観的に見つめ吸収し、現在そして将来において、競技力向上の下地をつくるということもさることながら、人としての構えを身に付け、多様な人とかかわりながら仕事を進めているける知恵や社会性を醸成することに重点を置いています。なぜなら社会では、主体的に考え、感じ、行動できる人間力が求められているからです。さらに過去に大会で優勝しようが、部活動でどれだけ頑張ろうが関係ありません。ソフトボールをとった時の自分で勝負しなくてはいけない日が必ず来ます。そんな時のために、自分磨きをする場が大学で、さらに言うところ活動だと考えております。このような大学スポーツが作り出す価値や感動を届け、社会的意義を高めていく。大学スポーツからさまざまな学びを得て、その知見を最大限に活かし、必要とされる人間力を育めるようにサポートしていきたいと思っています。どうかこれからも変わらぬご支援・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、この度発刊する「Yearbook 2023」は、サプライズで2025年の学生たちの活躍をまとめたものです。皆さまのお手元にお届けすることができ、嬉しい限りです。

令和7年8月
日本女子体育大学 スポーツ科学科
相馬満利

挑戦する姿が、人を動かし、未来を変えていく

副主将 佐藤 心奈

Message

続けてきたから、今がある

山形から上京してきて、今の同期と出会い、沢山のすれ違いだったり、沢山の問題があったり、様々な経験をしてきました。1番個人的で濃いメンバーが集まったと言われた学年でした。こんなに自分をしっかりと持った人に出会ってなかったもので、4年間うまくやっていけるのか不安でしたが、人としても、精神面に関しても、みんなを見て学ぶことが多く、内気な性格の自分をここまで成長させてくれたのは同期のおかげだと思っています。

これまで首位打者賞をいただけたのも、関東インカレ、春リーグでいい結果を残せたのも、相馬先生のおかげであり、相馬先生がいなかったらここまで来れていなかったと思います。また、試合に出ていないメンバーがサポートや応援をしてくれて、悔しい気持ち



主務 岸 愛結

Message

胸を張って、最後まで

4年間を振り返って、まずはソフトボールを何年ぶりかというところで、毎日一緒に頑張ってきたチームメイト、そしてフラフラしている私をいつも正しい方向に導いてくれる先生に、本当に感謝してもしきれません。最初の2年間は、こんなふうに思える日が来るなんて想像もできないような毎日でしたが、今は、「日女に来て、本当に良かった」と心から感じています。

これまで、沢山の嬉しい出会いや良い思い出をさせていただいた一方で、沢山の後悔もあります。1番は、ずっと自信を持つことができなかったことです。ブ

なによりも、思ってもみなかった相馬先生との出会いがあったことを思うと、本当にこれ以上ないほど幸せです。だからこそ、絶対に簡単に負けられません。絶対に絶対に、先生とみんなと一緒に新しい日女の歴史を作りたいです。

主将 吉田 麻那

Message

入学した時は、ソフト部があるなら入ってみようかなという軽い気持ちで入部を決めました。監督や大人の人がいなかったため、ギャップもすごくあったし、理不尽なことも多くありました。1、2年生の時は何回か本気で辞めようと思った時期もありましたが、同期のおかげでここまでくることができました。3年生になり、相馬先生が来てくださり、そこからは本当

に毎日が楽しかったです。圧倒的に勝つ回数が多くなり、もっと頑張りたいと思うようになりました。うまくいかないことや悔しいこともあったけど、それでも毎日楽しくて、初めて部活に行きたいと思うようになりました。自分に力がついていくのも実感でき、それこそ楽しくて嬉しかったです。3年生の秋からキャプテンに選んでいただき、自分たちの代



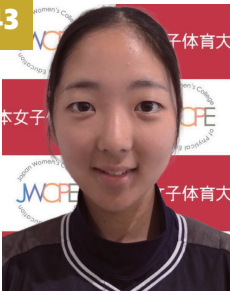
このチームで戦えることが誇り、だからこそ全力で勝ちにいく

が始まりました。まさか自分がキャプテンをやると思っていなかったので戸惑いと驚きでいっぱいでした。どうしたらいいかわからないまま秋リーグが始まり、5位に終わった時は、どこにも勝てない悔しさとこれからやっていけるのか不安でいっぱいでした。自分の未熟さにすごく苛立ちを感じました。思い通りにいかないことの連続だったけど、その時は毎日必死に食らいついていくので精一杯でした。関東インカレでは相馬先生と一緒に優勝できて本当に嬉しかったです。相馬先生と一緒に日女の新たな歴史を作れたことが嬉しいです。相馬先生とみんなのおかげで最高の思い出ができました。それまでの苦しかった時期を忘れるくらい最高でした。

振り返ると4年間あつという間でした。特に相馬先生が来てくださったから2年間は本当に一瞬でした。同期のみんなや先輩たちにも沢山助けしてもらいました。心奈にも負担をかけたけどいつも支えてくれました。今のチームがあるのは本当にみんなのおかげだし、みんなが作ってくれたチームだと思います。まだまだやれるし、もっといけます。残り1ヶ月今までと変わらずチームを1番に考えチームのために徹して動きます。チームのみんなにはもちろん、これまで関わってくれた人たちに感謝の気持ちを忘れず謙虚に1日1日を過ごしていきます。相馬先生が来てくださったなかったら本当に今の自分はいません。もっと一緒にやりたかったです。インカレは楽しみですが、引退したくない気持ちもありません。最後結果で恩返しができるよう自分の持っている力を全て出し切ります。後悔がないようにやり切ります。このチームが本当に大好きだしこのチームで勝ちたいです。ここまで自分を成長させてくださり、貴重な経験をさせてくださりありがとうございます。ソフトボールの楽しさを教えてくださりありがとうございます。ソフトボール



43



岸 愛結 (4年)
生年月日：2004.3.20
身長：163cm
血液型：B型
出身校：京都共栄学園

13



岡本 万由子 (4年)
生年月日：2003.12.1
身長：159cm
血液型：？
出身校：宇都宮文星女子

Outfielder

外野手

◀◀◀

5



吉沼 美音 (1年)
生年月日：2005.6.10
身長：c158m
血液型：A型
出身校：目黒日本大学

12



吉沢 みなみ (1年)
生年月日：2006.12.9
身長：166cm
血液型：O型
出身校：埼玉栄

18



町田 珠里 (1年)
生年月日：2006.11.8
身長：156cm
血液型：A型
出身校：花咲徳栄

24



小林 千織 (1年)
生年月日：2007.1.24
身長：155cm
血液型：B型
出身校：叡明

11



高橋 くるみ (4年)
生年月日：2003.11.6
身長：154cm
血液型：A型
出身校：藤村女子

1



有坂 亜純 (4年)
生年月日：2003.6.5
身長：157cm
血液型：B型
出身校：高崎健康福祉大学高崎

Pitcher

投手

◀◀◀

20



下田 綾香 (3年)
生年月日：2005.2.21
身長：158cm
血液型：B型
出身校：埼玉栄

33



佐川 みまり (3年)
生年月日：2004.9.13
身長：161cm
血液型：O型
出身校：厚木商業

9



岡崎 雪音 (3年)
生年月日：2005.1.18
身長：158cm
血液型：O型
出身校：埼玉栄

52



本間 陽菜 (4年)
生年月日：2004.3.26
身長：154cm
血液型：A型
出身校：埼玉栄

2



林田 美唯菜 (4年)
生年月日：2004.1.7
身長：154cm
血液型：A型
出身校：千葉県立柏井

25



物江 陽南 (1年)
生年月日：2006.11.25
身長：156cm
血液型：O型
出身校：千葉経済大学付属

4



山本 穂乃花 (4年)
生年月日：2003.11.7
身長：159cm
血液型：O型
出身校：神田女学園

54



内山 藍来 (4年)
生年月日：2004.1.4
身長：166cm
血液型：A型
出身校：龍谷富山

Catcher

捕手

◀◀◀

26



矢田部 百香 (1年)
生年月日：2007.1.4
身長：157cm
血液型：A型
出身校：市立太田

22



長谷川 珠愛 (1年)
生年月日：2006.7.21
身長：153cm
血液型：A型
出身校：高崎健康福祉大学高崎

8



塩治 青空 (1年)
生年月日：2006.11.17
身長：165cm
血液型：？型
出身校：星野

23



加藤 小夏 (1年)
生年月日：2006.8.31
身長：152cm
血液型：AB型
出身校：千葉経済大学付属

6



山崎 ゆうか (3年)
生年月日：2004.9.7
身長：159cm
血液型：O型
出身校：比叡山

10



吉田 麻那 (4年)
生年月日：2003.11.4
身長：161cm
血液型：A型
出身校：花巻東

3



半田 海 (4年)
生年月日：2003.11.1
身長：162cm
血液型：B型
出身校：埼玉栄

51



佐藤 心奈 (4年)
生年月日：2004.3.28
身長：158cm
血液型：A型
出身校：山形学院

55



大川 遥南 (4年)
生年月日：2003.10.19
身長：152cm
血液型：A型
出身校：浦和実業学園

Infielder

内野手

◀◀◀

30



相馬 満利
生年月日：1990.11.10
身長：160cm
血液型：O型
出身校：厚木商業

Manager

監督

◀◀◀

MG



伊藤 麻利 (1年)
生年月日：2006.4.20
身長：160cm
血液型：O型
出身校：富山第一

Staff

スタッフ

◀◀◀

40



根岸 遼 (1年)
生年月日：2006.7.14
身長：156cm
血液型：O型
出身校：花咲徳栄

27



田中 莉央 (1年)
生年月日：2007.2.18
身長：155cm
血液型：AB型
出身校：浦和東

35



繁竹 心咲 (1年)
生年月日：2007.1.12
身長：156cm
血液型：B型
出身校：目黒日本大学

16



恵島 禾梨 (1年)
生年月日：2006.4.5
身長：166cm
血液型：？型
出身校：目黒日本大学

7



在原 凛々 (3年)
生年月日：2004.12.17
身長：161cm
血液型：O型
出身校：千葉経済大学付属

第55回 関東大学ソフトボール選手権大会

2024年10月26日(土) @中井中央公園・多目的広場

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
白鷗大学	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
日本女子体育大学	0	5	0	0	0	0	×	5	8	1

PLAYBALL 12:01~
BATTERY 高橋くるみ(7回)ー山本穂乃花
3B 半田海、岡崎雪音 / 2B ー / H ー / HR ー



2024年10月27日(日) @小田原市酒匂川スポーツ広場・第二ソフトボール場

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
日本女子体育大学	0	0	0	0	1	0	0	1	6	S
山梨学院大学	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2

PLAYBALL 11:47~
BATTERY 高橋くるみ(7回)ー山本穂乃花
3B ー / 2B 在原凜々 / H ー / HR ー

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
東京国際大学	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1
日本女子体育大学	1	0	2	1	0	0	×	4	8	1

PLAYBALL 13:57~
BATTERY 高橋くるみ(7回)ー山本穂乃花
3B ー / 2B 佐藤心奈 / H ー / HR ー

2024年10月28日(月) @中井中央公園・野球場

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
日本体育大学	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
日本女子体育大学	0	0	0	0	1	0	×	1	3	0

PLAYBALL 14:43~
BATTERY 高橋くるみ(7回)ー山本穂乃花
3B ー / 2B 吉田麻那 / H ー / HR ー

第56回 秋季リーグ戦

2024年9月14日(土) @東京富士大学日高総合グラウンド

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
日本女子体育大学	1	0	1	0	0	0	0	2	4	2
東京女子体育大学	0	4	2	0	0	2	×	8	11	1

PLAYBALL 11:00~
BATTERY 高橋くるみ(6回)ー山本穂乃花
3B ー / 2B ー / H ー / HR ー

2024年9月15日(日) @東京富士大学日高総合グラウンド

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
早稲田大学	1	0	1	0	0	0	3	5	7	3
日本女子体育大学	0	2	0	0	0	0	1	3	7	0

PLAYBALL 11:00~
BATTERY 高橋くるみ(7回)ー山本穂乃花
3B 半田海 / 2B 半田海 / H ー / HR ー

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
国士舘大学	0	2	0	0	0	4	0	6	6	3
日本女子体育大学	0	1	3	0	0	1	0	5	5	3

PLAYBALL 13:00~
BATTERY 高橋くるみ(7回)ー山本穂乃花
3B ー / 2B ー / H ー / HR ー

2024年9月28日(土) @東京富士大学日高総合グラウンド

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
日本女子体育大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日本体育大学	0	0	1	0	1	2	×	4	3	0

PLAYBALL 9:00~
BATTERY 高橋くるみ(4回)、有坂亜純(2回)ー山本穂乃花
3B ー / 2B ー / H ー / HR ー

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
東京富士大学	0	0	0	1	0			1	5	0
日本女子体育大学	4	0	1	1	2×			8	10	2

PLAYBALL 11:00~
BATTERY 高橋くるみ(5回)ー山本穂乃花
3B 半田海、岡本万由子 / 2B 吉田麻那、佐藤心奈、本間陽菜 / H ー / HR ー

RANKING 優勝

ミスは全員で
カバーしよう!

LEVEL UP

自己分析を
しっかりする!

大事な場面での失点

みんなで声をかけて
雰囲気を作ろう

バカになる!

一つのプレーに一喜一憂せず余裕を持とう

RANKING 5位

第40回 東日本大学女子ソフトボール選手権大会

2025年7月5日(土) @武川運動公園

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
国際武道大学	0	1	0	0	0	1	0	2	2	3
日本女子体育大学	0	0	3	0	2	0	×	5	6	2

PLAYBALL 12:25～
BATTERY 高橋くるみ(5回)、町田珠里(2回)― 山本穂乃花
3B ― / 2B ― /
H 在原凛々、岡崎雪音、半田海、岡本万由子(3) / HR ―



2025年7月6日(日) @高根総合グラウンド

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
日本女子体育大学	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0
順天堂大学	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0

PLAYBALL 11:59～
BATTERY 町田珠里(7回)、高橋くるみ(1回)― 山本穂乃花
3B ― / 2B ― / H 在原凛々、吉田麻那、山本穂乃花 / HR ―

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
日本体育大学	2	0	0	3	0	1	0	6	7	0
日本女子体育大学	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4

PLAYBALL 14:46～
BATTERY 高橋くるみ(3回)、小林千織(2回)、町田珠里(1回)― 山本穂乃花
3B ― / 2B ― / H 恵島禾梨 / HR ―





RANKING 3位

第57回 春季リーグ戦大会

2025年4月19日(土) @JPアセットスタジアム江戸川(江戸川区球場)

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
早稲田大学	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1
日本女子体育大学	0	0	0	0	3	0	3	3	6	0

PLAYBALL 11:15～
BATTERY 高橋くるみ(7回)― 物江陽南
3B 吉田麻那 / 2B 恵島禾梨 /
H 岡本万由子、佐藤心奈、岡崎雪音 / HR 佐藤心奈



TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
東京学芸大学	1	0	0	0	0	0	0	1	3	2
日本女子体育大学	0	0	0	0	6	0	0	6	6	0

PLAYBALL 13:35～
BATTERY 町田珠里(6回)、小林千織(1回)― 物江陽南
3B ― / 2B 恵島禾梨 /
H 岡本万由子(2)、佐藤心奈、岡崎雪音 / HR 半田海

2025年4月20日(日) @JPアセットスタジアム江戸川(江戸川区球場)

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
日本女子体育大学	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
東京女子体育大学	4	0	1	0	0	0	×	5	9	0

PLAYBALL 13:00～
BATTERY 高橋くるみ(3回)、小林千織(2回)、町田珠里(1回)― 物江陽南
3B ― / 2B ― / H 岸愛結、吉田麻那 / HR ―

2025年4月26日(土) @大田スタジアム

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
国士舘大学	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
日本女子体育大学	1	1	0	2	0	1	×	5	9	1

PLAYBALL 13:03～
BATTERY 町田珠里(7回1/3)、小林千織(0回2/3)― 物江陽南
3B 岡本万由子 / 2B 佐藤心奈、山本穂乃花 /
H 岡本万由子、岸愛結、佐藤心奈、半田海(3)、岡崎雪音 / HR ―

2025年4月27日(日) @大田スタジアム

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	R	H	E
日本女子体育大学	0	1	0	0	1	0	0	2	6	0
日本体育大学	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0

PLAYBALL 11:07～
BATTERY 小林千織(7回)― 物江陽南
3B ― / 2B 山崎ゆうか /
H 岡本万由子、岸愛結、佐藤心奈、半田海、恵島禾梨 / HR ―



RANKING 3位



運動会



夏合宿



日常



4 送会



春の 強化合宿

